

第1回いじめ対策総点検に係る学校訪問について

1 目的

現在、本県では、「いじめから児童生徒を徹底して守る体制」強化のため、「学校の組織力の強化」、「教職員の意識改革と指導力・対応力の向上」、「相談しやすい体制の整備」そして「県民運動の見直しによる保護者や地域との協働推進」の4つの視点に基づき、いじめ対策の再構築について県教育委員会と学校が連携し、重点的に取り組んでいる。

今回の総点検では、各学校が予め行った自己点検に対し、教育委員会の指導主事等が学校訪問し、学校におけるいじめ対策の現状を詳細に把握し、各校がより良い指導体制を整えられるように指導・助言を行う。

なお、各学校で明確になった個別の課題については、第2回総点検の学校訪問時に、改善状況の確認を行う。

2 点検校数

点検校数	107校
高等学校	80校（分校4校は本校に含む）
中等教育学校	6校
特別支援学校	21校（分校5校は本校に含む）

3 点検期間及び内容

- (1) チェックシートによる学校自己点検と県教育委員会への結果報告
期間：6月21日（金）～7月31日（水）
内容：①自己点検によるいじめ対策に関する自校の体制確認
②教職員のいじめに対する意識の現状把握
- (2) 県教育委員会指導主事等による学校訪問
期間：6月28日（金）～8月22日（木）
※ 第1回は特別支援学校を除く86校を対象とする
内容：①学校の自己点検に対する指導・助言
②校内いじめ対策組織の中心メンバーからの聞き取り